

衆議院議員

福田あきお



新年おめでとございます。日精会の皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の総選挙に際しましては、会長の田中一男さまをはじめ、皆さまには絶大なるご支援を賜りました。おかげをもちまして、7回目の選挙で、はじめて全ての市町で勝たせていただきました。心より御礼申し上げます。

与野党伯仲の国会において、最優先で推進すべきは、不公平な税制の抜本的改革です。先の選挙で、消費税減税・手取りの増加を訴えた政党が躍進した事実からも分かる通り、今、国民が政治に切望していることは、税制の抜本的改革と積極財政への転換です。

私も不公平な税制の抜本的改革と、地方交付税の増加を強く訴えていくことで、日本経済を立て直し、地元の発展に貢献すべく、精進して参りますこととお誓いいたします。

結びに、日精会の皆様のこの一年のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

日光市議会議員

青田よしひと



明けましておめでとございます。よき新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年、田中会長をはじめ、会員のみなさまにご指導ご鞭撻を賜り本当に御世話になりました事に感謝申し上げます。

昨年は、清滝小学校と安良沢小学校が閉校となり、本年は、日光中学校が東中学校と統合することでお子様を持つ保護者のみなさんは、不安を抱える事かとは思いますが、安全安心に通学し明るい学校生活が送れるように教育委員会とも話し合いを進めて行かなければいけません。閉校となった校舎、体育館、グラウンドが有効利用できるように取り組んでまいります。

また、観光産業常任委員会の所管事務調査のテーマは、まちづくりについて調査研究をしており、居心地がよく歩きたくなるまちづくりが出来るよう今後も取り組んでまいります。

みなさまのご期待に応えられるよう今年も頑張ります。結びに日精会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。

シリーズ「郷土のはなし」第九回

「史跡・日光奉行所跡」と「建物の変遷」

日光奉行所の発祥は、徳川三代將軍家光の遺臣の梶尾良に始まる。元禄13年(1700)の一件を示す。文化8年(1811)

○日光奉行が置かれ、定良の屋敷を改造して「御奉行屋敷」が竣功する。近隣町には公事宿もできた(公事宿とは領内の村から訴訟のためにやってくる人々専門に宿泊させる宿)公事宿の主人は訴訟に必要な専門知識や技術情報を提供する現在の弁護士のようにもあつた。寛政年間から慶応元年迄の72年間に

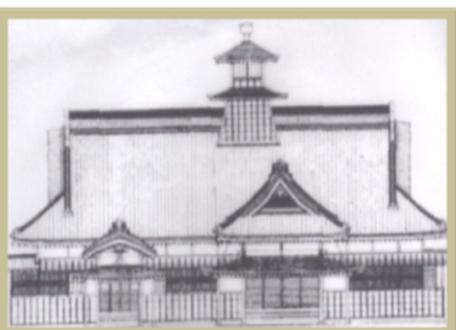
日光領での刑死人は115名に上がった。日光領

原町(現在の本町通り)に住む善蔵は、妻を殺そうとしたり殴ったりそれを咎めた母を突き飛ばし怪我をさせたりした。日光奉行所は善蔵を重追放で評定所に伺い立てるも回答は老中共に「磔」を下し想像もつかぬ重刑を科した。他に、馬を殺すと死罪。密通は二人とも死罪。社寺のお供物所で盗みは引廻しの

○8月から1867年まで167年間続いた建物はそのまま存続し、明治2年(1859)に設置された日光県(現・栃木県)の庁舎となるも、

明治4年(1871)

の廃県とともに建物は壊された。その跡地に明治21年「日光ホテル」が開業、



167年間続いた日光奉行所



氏名(略敬称)	生年月	年齢
小森 文雄	S 3・7	96歳
土橋 昭義	S 3・10	96歳
渡辺 治夫	S 4・2	95歳
高橋 正	S 6・2	93歳
山崎 勇一朗	S 7・2	92歳
福田 久男	S 10・3	89歳
矢部 昌一	S 10・10	89歳
柏木 豊二	S 11・5	88歳
神山 光己	S 11・6	88歳

2025年(令和7年)1月1日現在

31年「新井ホテル」が日光ホテルを買収し「日光ホテル」として登見客の宿として栄えたが、大正15年1月火災で焼失する。火災後、下鉢石町の星浜吉氏が「観光閣」を建設、内外の観光客を迎えてホテル業を営むが昭和15年戦時下において観光客の激減などの影響で経営困難となり、日光精銅所に売却した。精銅所ではこの建物を「入町クラブ」と称して軍部関係者の宿泊又は休憩等に使用したり、古河本社の一部を疎開して事務を執ったりしたこともあった。終戦後精銅所ではこの建物を「見樂荘」と改称、社内の出張者や外来者の宿泊施設として利用してきた。さらに昭和21年12月には、この土地の所有者であった徳川家正氏(輪王寺管理)から土地を買収し古河の所有地となった。長い間、西参道の一角にあつた古河電工厚生施設「入町クラブ(見樂荘)」だったが、建物の老朽化やその他の事情により、平成6年1月建物を撤去してしまつた。しかし、この地は西参道の中心という好位置にあるため「建物の存続」「観光日光の目玉となるような施設造り」「箱根の関所のような『日光奉行所の再現』」を期待する意見もあつた。入町クラブの建物が遺されていれば文化遺産それ以上の価値ある建造物となつていただろうと惜しまれる。現在は「輪王寺信徒会館」となつている。



入町クラブ(見樂荘)

(玄梅正明)

いまは部活

《女性部》

女性部の交流会は10月27日に7名の参加で、宇都宮LRTの一日乗車券を購入して、「かしの森公園」まで帰りに、ランチ・買い物をして、楽しいひと時を過ごしました。

(部長 荒川榮子)

みんなでLRTに乗りました

清滝支部



今回は、話題のライオン(LRT)に乗りたい希望で実施しました。宇都宮東口へ、人の波に遅れないよう進み一日乗車券を名札のように首からさげ、すっかり観光客気分。黄色と黒の車体を目の前にワクワクしました。揺れ無く音静かに車道のまんなかを堂々と走り乗り心地最高！30分過ぎた頃に「芳賀工業団地駅」を通過するといつも主人の実家へ行く途中に寄った店を車窓より見て、お花見に行った「かしの森公園」も懐かしかったです。途中下車してベルモールでお楽しみ食事会とショッピングをしました。



《将棋部》

第2回将棋大会を9月14日5名の参加で開催した。同一相手と2局を指して楽しいひと時を過ごした。

- 優勝 渡辺治夫
- 二位 竹尾広三
- 三位 福田辰美



(部長 薄井和彦)

《ゴルフ部》

10月30日予定した大会は雨天のため中止となった。

(部長 野原敏雄)

《カラオケ部》

10月16日8名の参加で今市カラオケパンにおいて、今回は田中さんに選曲依頼用紙なる物が作られ曲がスムーズに流れ、タップリ歌う事ができた。田中さんありがとう



(部長 丹治浩一)

《囲碁部》

11月2日、5名の参加で対局を行い楽しい時間を過ごした。もう少し部員が増えるのもっと楽しくなるのですが・・・



- 星 防人 一勝二敗
- 齋藤治一 二勝
- 山崎勇一郎 二勝二敗
- 西野信一 四敗
- 大門陽利 三勝

(部長 星 防人)

《グラウンドゴルフ部》

11月9日予定した大会は雨天のため中止となった。

(部長 児玉進)

《歩こうかい部》

10月23日に26名の参加で、秋の福島県裏磐梯五色沼湖畔群のハイキングを企画した。高速で猪苗代に着いた時は



毘沙門沼での記念写真

歩こうかい部部長退任にあたり



大沢東支部

星野晃一

歩こうかい部部長に就任して10年余り、振り返って見ると完全に役職を果たす事が出来たのかと思う・・・就任当初は、前任者のアドバイスを受け又、部員の皆様から提案して頂きその中から選定してきました。ただハイキング地の選定は実施日の3・4ヶ月前に決定している為、雨天でもハイキングを実施した事が4・5回は有り目的地に行く事が出来なかった事も有りました。特に大きなトラブルは「コロナウイルス」流行時は色々懸念材料が有りましたが、少人数でもハイキング実施に踏み切る事が出来ました。後日これで良かったのか「コロナ」感染者は出なかったか心配した事も有りました。

最後に部長退任にあたり我が古河電工の起源であり、銅山五十周年を記念した年でもある足尾銅山散策ハイキングを実施しました。これには副部長の神尾氏に全面的に依頼し計画実施を担当して貰いました。

終わりに日精会会長・歩こうかい部部長を始めとする歩こうかい部の皆様には大変お世話になりました。次は歩こうかい部部長「芳賀氏」を宜しくお願い致します。

忘年会

12月4日 初めて参加してくれた2名の方を含め13名は、宿のバスで塩原温泉和楽遊苑に向いました。到着後、グラウンドゴルフを楽しんだ後、温泉に

入りその後ロビーでいろいろを囲んでビールで乾杯、夕食時は、ビンゴゲーム・カラオケをしながら楽しい宴会となりました。2次会も遅くまで懇談しました。



翌日は、漬物屋に寄って昼前に帰宅しました。

行事企画部部長 鈴木浩

忘年会に参加して



森友支部

高野陽

私は今年日精会に入会し先日歩こう会に続いて忘年会に参加しました。好天の中塩原温泉に行き、夕食後、グラウンドゴルフ大会に参加しましたが、初めてのため不安でしたが、メンバーの皆様ののおかげで楽しくできました。夕方からの忘年会、二次会の中でカラオケ、昔話に花が咲き、特に十年間いた福井工場の話も出てきて懐かし話の中に加わりました。来年もできたら参加したいと思えます。企画実行していただいた関係者の皆さんに感謝いたします。

新入会員紹介

- 9月入会
 - 星野 和顕 さん (明神)
 - 湯澤 良次 さん (東町)
- 10月入会
 - 福田 敏明 さん (明神)